

平成二十九年十二月六日提出  
質問第一〇三三号

中小河川の緊急点検の結果を踏まえた取り組みに関する質問主意書

提出者 早稲田夕季

## 中小河川の緊急点検の結果を踏まえた取り組みに関する質問主意書

本年の七月の九州北部豪雨災害では、土砂・流木による大被害、中小河川の氾濫などが発生し、多くの尊い命が失われた。住宅や市役所、高齢者施設など、要配慮者利用施設の浸水が想定される地域においては、特に対策が急務であると考える。国では近年の豪雨災害の被害状況を踏まえて、「全国の中小河川の緊急点検」を実施したと承知しているが、それらを踏まえ、政府の見解を以下質問する。

一 緊急点検の結果をどのように総括しているか。また、それを受け政府としては、これまでの災害対策のどのような点が不十分であったと認識しているか。

二 そのうえで、政府としては今後、九州北部豪雨災害等の教訓を生かす形で、どのような対策方針を示していくつもりか。

三 加えて、そうした方針のもと、全国レベルでどのような具体的な対策を行っていくか。なかでも、先般の台風二十一号の被害も大きかった神奈川県において、どのような具体的な取り組みを行う予定か。

右質問する。